

株式会社ジェイコム大田

放送番組審議会 議事録

平成 27 年度（2015 年度） 株式会社ジェイコム大田番組審議会は、2016 年 3 月 14 日（月）ジェイコム大田会議室 B で開催された。

<放送番組審議会委員>（五十音順）

ご 出 席

片 山 篤 栄 様（蒲田西口商店街振興組合 理事長）

久保田 起美恵 様（東京消防庁矢口消防署 署長）

倉 持 武 様（東京商工会議所 大田支部 副会長）

千 葉 茂 様（日本工学院専門学校 学校長）

渡 部 満智子 様（作詞家 花水木の会 会長）

ご 欠 席

石 川 幸 雄 様（ソレキア株式会社 顧問）

佐 藤 佳代子 様（子どもの文化学校 子育て子育てコーディネーター 講師）

次第：

1. 開会

2. ジェイコム大田局の報告

3. 審議（2015 年度編成レビュー及び 2016 年方針）

4. 閉会

事業者側から J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行：会長

■大田区の国際化・観光産業について

委員

- ・羽田空港の国際化に伴い、アクセスのよい大田区に観光客が年々増加しており、大田区の観光をテーマにした番組作りを希望する。
- ・現在、外国人留学生 3 名が大田区観光大使に任命されており、留学生から見た大田区の観

光各所の魅力を母国語で紹介するといった「臨時アナウンサー」の起用を提案したい。

・航空機内誌のお土産紹介は、購買効果が高く「手土産」をキーワードとした企画を立ち上げてはどうか。羽田空港に一番近いロケーションを生かし地域経済・観光産業の活性化も期待できる。

事業者

大田区の取り組みとしては、厳選されたお土産を国内外に発信する「大田のお土産 100 選」という企画が 4 月に予定されている。

■ J : COMチャンネルについて

<防災情報>

委員

・民放キー局とは異なり J : COMは防災情報が地域に特化しており、欲しい情報がタイムリーで入手できる環境は有り難い。インターネットが普及しているとはいえ、シニア層にとっては身近であるテレビからの情報入手が欠かせない。

・蒲田駅でテロを想定した消防演習を始め、商店街と町会がタイアップし、地域が一体となった防災訓練に力を入れている。番組で取り上げて頂き、地域住民の防災意識がより高まった。

事業者

テレビは身近なメディアと考えており、コミュニティチャンネルにおいても、地域防災の観点よりテレビのリモコン d ボタンで災害情報が確認できる。また今年度より、地震速報テロップ、災害時の注意喚起等、L 字画面で文字情報を掲出するサービスを導入した。さらに「緊急地震速報サービス」にご契約頂くと、テレビの電源を入れなくても端末で地震速報を受信でき、行政によっては防災行政無線放送を聞くことができる。

<祭り・イベント>

委員

・祭りやイベントをコミュニティチャンネル放送で見える場合、会場では知り得ない解説を聞きながら視聴することができ、お得感がある。

・機会があればイベント会場に足を運んでみようという視聴者もあり、地域の活性化に繋がる。番宣を含め、事前の告知にも重点を置いて頂きたい。

<デイリーニュース>

委員

- ・生放送番組『デイリーニュース』は大田区内の身近な情報を見ることができる。見逃してしまっても再放送があり重宝している。
- ・大田区の集合住宅ではどのくらいの世帯で視聴できるのか。

事業者

エリア内の集合住宅80%で視聴が可能である。残り20%は新築物件等、技術面で未対応となっているが、今後少しずつクリアしていきたい。

<地域アナウンサー>

委員

大田局はまだ特定の地域アナウンサーはいないのか。留学生や観光大使を起用していくのも面白い取り組みであるとする。

事業者

現在の番組ではプロのアナウンサーを起用しているが、今後はJ:COM社員の中から育成していきたいと考えている。

■その他ご意見

委員

- ・よい情報、よい番組であっても、実際にお客様に見てもらえる番組であることが大切である。事前告知や番宣強化等、視聴習慣のない世帯を取り込む番組作りの工夫が必要であるとする。
- ・コミュニティチャンネルでの放送をきっかけに、『おおた de 歩っと』の番組マスコットの豚や商店街、特区民泊導入といったトピックスで大田区が注目され、地域の活性化に貢献して頂いた。
- ・取材対応が良く、要望に沿った内容で放送して頂き感謝している。

事業者

活発なご意見を賜り感謝申し上げます。頂いたご意見は真摯に受け止め、できることから改善して参りたい。また、来春迎える開局20周年に向け、今後とも更に一歩先を行くサービスの提供と向上に努めて参ります。

以上